News Release

12014年10月10日

ランクセス、ドイツ・レバクーゼン拠点で イオン交換樹脂プラントの設備を増強

ランクセス株式会社

- 食品業界向けの「レバチット」製造を拡大
- 弱酸性カチオン交換樹脂の製造ラインおよび食品適合の充填施設の新設に 1,000 万ユーロを投資

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス（LANXESS）は、水処理ソリューション事業を拡大すると発表しました。ドイツのレバクーゼン拠点において、プレミアムブランド「レバチット®（Lewatit®）」の弱酸性カチオン（WAC）交換樹脂の製造ラインと食品適合の充填・包装用の最先端施設の新設工事が完了し、2014 年 9 月 26 日に落成式を行いました。2013 年 4 月にスタートしたこの増強工事には約 1,000 万ユーロが投資されました。増産分は、直ちにグローバル市場へ出荷可能となります。

ランクセスの経営委員会メンバーのレニェー・ファン・レッセルは、次のように述べています。
「特殊カチオン交換樹脂の需要は、年間成長率3～5%を示しています。これを受けて、ランクセスはレバクーゼン拠点のWACの製造能力を約33%増強し、この分野において存在感を高めていきます。この投資は、貴重な水資源の責任ある活用だけでなく、レバクーゼン拠点と周辺地域へのランクセスのコミットメントを明確に示しています」

ランクセスのヘテロ分散のイオン交換樹脂「レバチット」ブランドは、1960年代半ばからレバクーゼン拠点で製造されています。

優れた自動化生産

新製造ラインの技術的側面には、長年にわたりWAC樹脂を製造してきた経験が反映されています。非連続性（例：バッチ）製造工程は、乳化重合を通してポリマービーズの製造から始まります。モノマーと架橋剤の2つのポリマー成分の混合は、微細な分散エマルションを形成するため「ビーズ製造タンク」の不活性溶剤に添加されます。反応パラメーター通り正確に制御することは、高品質の製品をつくる上での必須条件となります。技術プラントマネジャーのウベ・テクトマイヤーは、次のように述べています。「新製造ラインでは、ランクセスの長年の経験が重要な役割を果たします。製造プロセスにおいて、高い再現性と品質の一貫性を維持するために、関連する工程の大部分が自動化されています」

高い発熱反応は、高度な安全技術によって安全性が確保されています。しかしながら、この技術が正常に機能しない場合においても、予備の非電気安全システムが作動し、反応が強力になりす

ぎた場合でも完全に自動停止することが可能となります。テクトマイヤーは次のように述べています。「安全対策においては、2重よりも3重の安全システムが必要であると確信しています。それによって、万事が常に完全にコントロールされた状態となります」

モノマーが処理され反応が終了した時点で、ビーズは液体反応媒体からろ過され、関連する官能基が導入されます。これらの官能基は負電荷のため、プラスに荷電したイオン（カチオン）を結合する能力があります。弱酸性カチオン交換樹脂の場合は、カルボキシル基という官能基となります。これが、反応性が非常に低いポリマーからイオン交換樹脂が製造される方法です。

食品適合の充填システム

レバクーゼン拠点の既存の充填施設を補完するために、今回の製造能力増強工事に加えて、食品用途向け製品を充填する施設も新設されました。ランクセスは、この食品適合包装施設において、製品純度のきわめて高い基準を設定し、より高い品質を確保します。

液体高純化テクノロジーズビジネスユニットのバイスプレジデントであるジャン-マルク・ヴェセルは、次のように述べています。「食品用途向け製品の需要は増加していると同時に、業界内の衛生面での要求も高まっています。この高効率の充填・包装システムは、私たちの知る限りでは前例のないものです。このシステムは、今後の製造能力増強にも対応し、より大量の製品を充填することが可能となります。」さらに、テクトマイヤーは、「稼働前にも関わらず、この食品適合の充填設備は、主要市場の関心を集めています」と、述べています。

新プラントの注目すべきところは、「ブラック＆ホワイト」手法に沿って「ホワイトエリア」が設計されたことです。これは、最初に鉱業界で開発され使用されている手法です。クリーン（ホワイト）と汚染（ブラック）作業エリアを分離する上で役立っています。

ホワイトエリアでは浄化された空気が供給され、入り口から周辺環境において、不純物を防ぐ陽圧下にあります。そこでは、特別に訓練を受けた作業員が従事し、防護服も着用しています。

床面積約300m2を占めるこの棟内において、製品は複数のサイロからステンレススチールパレット上に設置されているフレコンバッグやドラムの中に充填され、迅速に計量、ラベル貼付け、輸送が行われます。従来のフォークリフトに代わってレール上搬送システムが使用されています。包装素材は3箇所の経路を経て供給されます。隣接する保管庫と発送棟に送られる前に、包装容器は完全自動で木製パレット上に乗せられ、耐候性のフィルムで密封されます。作業室の隣には、もう1つの予備の保管エリアが設置されています。

様々な飲料水処理用途

弱酸性カチオン交換樹脂は、主にポット型浄水器用カートリッジや家庭用取付型浄水器に使用され、ますます評判が高まっています。弱酸性カチオン交換樹脂は、水道水の硬度の原因となるカ

ルシウムやマグネシウムイオン、そして人間の健康に影響を及ぼす鉛、銅イオンなどを除去し、同時に他の安全なイオンを残します。これによって、飲料水の品質と味覚を向上します。また最近では、特定のイオンを使用し、飲料水を一層改良することも注目されています。例えば、イタリアの複数の地域では、カルシウムやマグネシウムイオン含有の特別なイオン交換樹脂を使用し、ミネラル分が非常に少ない水を処理するために使用されています。

ランクセスは、世界有数のイオン交換樹脂メーカーです。実績ある「レバチット」シリーズのプレミアム製品群は、食品・飲料産業、化学触媒、発電業界、医薬用バイオ発酵などの処理において使用されています。

イオン交換樹脂に加えて、ランクセスは、逆浸透膜エレメント「レバブレン®（Lewabrane®）」ブランドも提供しています。これによって、ランクセスはワンストップでイオン交換樹脂と逆浸透膜エレメントに関する製品とノウハウを提供できる数少ないメーカーの1つとなります。これらの異なる2つの技術により、相互に補完しあう最適な水処理を行うことができます。

ランクセスの幅広い製品群の詳細は、下記のURLでご覧いただけます。
www.lewatit.com.

液体高純化テクノロジーズビジネスユニットは、パフォーマンスケミカルズ部門（2013年度売上高：21億3,000万ユーロ）に属しています。

ランクセスのドイツ・レバクーゼン拠点におけるイオン交換樹脂プラントの最先端施設。
新設された食品用途向け充填・包装施設内のサイロ。（写真：ランクセス AG）

ランクセスのドイツ・レバクーゼン拠点におけるイオン交換樹脂プラントの最先端施設。
新設された食品用途向け充填・包装施設のレール上搬送システム。（写真：ランクセスAG）

# # #

これは、ドイツ・ケルンで9月26日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。
この原文（英語）は、以下のURLにてご参照下さい。*http://www.press.lanxess.com*

ランクセスについて:
ランクセスは、世界 31 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2013 年の総売上は 83 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 16,900 人、世界中に 52 の拠点を展開しています。主な事業は、プラスチック、合成ゴム、中間体、特殊化学品の開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス（DJSI World）とヨーロッパ・インデックス（DJSI Europe）および「FTSE4Good」の構成銘柄です。また、世界的な NPO 組織 CDP の調査から、気候変動に関して優れた取組みおよび情報開示を行っている企業で構成される CDLI（Climate Disclosure Leadership Index:気候変動情報開示先進企業）に選定されています。
ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。
www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先:
ランクセス株式会社　コーポレートコミュニケーションズ
TEL : 03-5293-8005　FAX : 03-5219-9773
lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements):
このニュースリリースには、ランクセス経営陣による現在の仮定と今後の予測に基づく記述があります。既知あるいは未知の各種リスクや不確定性、その他の要素により、本頁に記載された予測と弊社の今後の総合売上高、財務状況、業績の数字が異なる場合があります。弊社は、ニュースリリースの記載事項を更新、もしくは今後の出来事や進展状況に合わせ、内容を変更する義務はないものとします。

その他の情報:
ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の"プレスリリース"項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は http://photos.lanxess.com.（英語）より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。http://multimedia.lanxess.com（英語）ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。
http://webmagazine.lanxess.co.jp

ランクセスの Facebook、 Instagram、Linkedin 、Twitter、Youtube の公式ページは下記サイトをご覧ください。
http://www.twitter.com/LANXESS_JP（日本語）
http://www.facebook.com/LANXESS（英語）
http://www.instagram.com/lanxess（英語）
http://www.linkedin.com/company/lanxess（英語）
http://www.youtube.com/LANXESSTV（英語）

(2014-00088J)